

2020年度第2四半期決算 ～未来を見据えた重要課題について～

1 第2四半期決算

- 2020年度第2四半期実績 : 867億円 (進捗率43%)
- 通期業績見通し : 2,000億円を据え置き
- 配 当 : 累進配当制の下、134円を維持

2 未来を見据えた重要課題

<DXによる産業構造の変革>

- 全社タスクフォースで推進中の食品流通分野から開始したDXの取組みは、全産業を俯瞰する当社の強みを活かし、各グループにおいて様々な分野に構想を展開。
- 具体的な領域としては、食品以外の流通分野、プラントや鉱山等の操業分野、スマートシティ開発等の都市運営分野に拡充。



現中経期間に複数案件の実現に向けて、具体化を加速

<EX(Energy Transformation)による変革>

- 全産業に跨る共通課題である低・脱炭素化に取り組んでいくEXにより、環境課題への適合と、エネルギー安定供給という社会的使命の両立に挑戦。
- 当社は創業以来、「三綱領」の理念の下で、事業環境の変化に対応し、社会と共に成長を実現。EXの取組みは、かけがえのない地球環境の維持に貢献するという、所期奉公の精神に繋がる。



低・脱炭素社会の実現に向けた
当社なりの最適解を2021年度中に提示